

# 都立競技施設における アクセシビリティ・ワークショップ（第1回）

## 主な意見

日時 平成28年3月24日（木）

14:00～17:15

会場 都庁第一本庁舎25階115会議室

### 1 議 事

#### ○ 基本設計の概要等について

- ・「有明アリーナ」についての説明及び意見交換
- ・「オリンピックアクアティクスセンター」についての説明及び意見交換
- ・「海の森水上競技場」についての説明及び意見交換

### 2 説明内容に対する主な意見

#### 【3施設共通】

- ・精神障害者は、急に体調が悪くなり、横になりたいという希望があると思うので、救護室のような場所を各階に設置してほしい。
- ・車いす使用者席の分散配置は、他の客が様々な場所で観戦できるのであれば、障害のある方も同様であるべきという考え方である。いかにして実現するかという方向で、まずは考えていただきたい。
- ・車いす使用者の同伴者席は、固定よりも可動にして、車椅子2台に同伴者1名とか、様々な対応ができるようにすべき。
- ・トイレについては、多目的トイレのみに機能を集中せず、狭くても機能別のものを分散してほしい。
- ・聴覚障害者にとっては、大型スクリーンは重要な情報源になるため、様々な方向から見えるような配置にしてほしい。
- ・コンクリートの柱については、視覚障害者がけがをする可能性があるため、

斜めの柱は避けたほうが良い。構造上必要な場合には、近づけないような配慮が必要。

#### 【「有明アリーナ」についての意見】

- ・透明なガラスについては障害の有無に関わらず衝突するケースが多々あるため、後からシールを貼る等ではなく設計から配慮が必要。

#### 【「アクアティクスセンター」についての意見】

- ・プールでは、音が反響して、視覚障害者が方向をとれなくなったり、難聴の方が聞きづらいということがある。磁気ループ席の割合を増やしたり、受付で補聴器を貸し出すなど、音に関する配慮を検討してほしい。
- ・屋内のプールは、弱視の人にはまぶしいため、採光の際まぶしくないようにする等配慮が必要。
- ・後利用の一般開放の際、更衣室は、親子・家族で使用できるものも必要。

#### 【「海の森水上競技場」についての意見】

- ・屋外で水がある施設だと大変まぶしいと思なので、配慮してほしい。
- ・風などで音が聞き取れない時のために、何かの方法で音を直接聞けるような方法の設備を入れてほしい。
- ・グラウンドスタンド棟は車いす使用者がエレベーターを使わずにトイレに行けるようにしてほしい。
- ・簡易型多機能トイレは、男女兼用があればありがたい。
- ・グラウンドスタンド棟は、2,000席の観客を収容するには、メインエントランスの通路幅が2mというのは狭い。

#### ○ 今後の実施設計に対する要望等

##### (3施設共通)

- ・聴覚障害者のために、マークなどを用いて見てわかりやすい案内版を各階に作ってほしい。
- ・エレベーターについて、万が一、地震等で聴覚障害者が閉じ込められた場合、

- インターフォンで連絡ができないので、外と連絡を取れるようにしてほしい。
- 磁気ループの設置場所について、聴覚障害者の場合は視覚的情報も必要なので、大型スクリーンが見やすい場所への配置が必要である。また、会場のどの場所に磁気ループが敷設されているかマーク等でわかるようにすべき。
  - 階段の傾斜が急で怖く感じる場所も実際にあるので、配慮してほしい。
  - 階段の段鼻は、視認性が確保できるようコントラストをつけた色彩としてほしい。
  - 床の色について、ロービジョンの人たちが壁や柱と区別ができるよう配慮が必要。
  - 観客席について、視覚障害者がどの位置に座席があるか分かりやすいようデザイン等で工夫すべき。また、席番号も併せて見やすくするべき。点字で席の番号を手すりや背もたれに表示すればコストもかからず良い。
  - 災害の時、障害のある人に情報提供をして、避難誘導ができる方法を考えておくことが必要。例えば、トイレの個室にいる時でも分かるように。

# 都立競技施設における アクセシビリティ・ワークショップ（第2回）

## 主な意見

日時 平成28年7月26日（火）

13:00～16:00

会場 都庁第一本庁舎25階103会議室

### 1 議事

#### ○ 実施設計の状況について

- ・「有明アリーナ」、「オリンピックアクアティクスセンター」、「海の森水上競技場」の実施設計の考え方等及び意見交換

（トイレ（機能分散）、観客席（車いす席・同伴者席、付加アメニティ席）、観客席（休憩スペース、休憩室）について）

#### ○ 基本設計の概要等について

- ・「有明テニスの森」、「大井ホッケー競技場」、「カヌー・スラローム会場」、「アーチェリー会場(夢の島公園)」の基本設計等の説明及び意見交換

### 2 説明内容に対する主な意見

#### 【全施設共通】

- ・第1回ワークショップでの意見交換を行った3施設については、意見を踏まえた内容として評価できる。
- ・トイレの中の1カ所だけが手すり付きというのは少ない。例えばトイレの部屋の右半分は手すり付き、左半分は手すりなしとするなど。
- ・男女共用のトイレを配置する際には、男子便所、女子便所の中央あたりに配置し、男女ともに抵抗なく使えるようにするべき。

### 【「有明アリーナ、アクアティクスセンター」についての意見】

- ・さまざまな位置から試合等が見られるように、4階の車いす席の配置についてはもう少し増やせないか。

### 【「有明テニスの森」についての意見】

- ・2階にも休憩スペースや休憩室を整備してほしい。
- ・観客席の階段が急なため、障害のある人は怖くなる場合がある。階段の傾斜について配慮してほしい。
- ・最寄り駅からコロシウムへのバリアフリーアクセスについても、検討が必要。

### 【「大井ホッケー場」についての意見】

- ・一般席と隔てなく同様の位置から観戦できるという視点から、車いす席の配置を配慮してほしい。

## ○ 今後の実施設計に対する要望等

### （全施設共通）

- ・異性の介助者が入れる男女共用トイレは、カーテン等の仕切りにより、介助者と被介助者のプライバシーの確保ができるような工夫をして欲しい。
- ・音声案内や文字による案内等の設備を、視聴覚障害者にも分かりやすく利用できるよう整備してほしい。
- ・トイレの分散配置について、どこにどのようなトイレがあるかの情報や分かりやすいマークが必要。特に男女共用のトイレのマーク等については、異性介護等ができるということがわかるように、工夫が必要。
- ・高齢者が一人で休憩室にいるときにさらに具合が悪くなる場合もある。誰かに連絡・通報できるような方法が必要。
- ・トイレ内のボタン等の配置について、利用者に分かりやすいよう統一してほしい。
- ・既存施設においても、避難スペース・エリアがどこに設けられるか等、避難のことを考えながら計画してほしい。

- 既存施設を改修する場合にも、文字による情報保障設備をきちんと整備してほしい。
- トイレの寸法等、今後さらに個別具体的な検討が進んだタイミングでまた見せてほしい。